

## 環境債（グリーンボンド）への投資について

大阪商工信用金庫（理事長 多賀 隆一）では、令和5年2月6日（月）に大阪市が発行する「大阪市第1回公募公債（グリーンボンド）（5年）（以下「本債券」）」に投資したことをお知らせいたします。

グリーンボンドとは、環境改善効果等を有する事業に限定して資金を調達するために発行する債券です。本債券におけるフレームワークは、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）の「グリーンボンド原則」及び環境省による「グリーンボンドガイドライン（2022年版）」に適合している旨、第三者機関からセカンド・パーティー・オピニオン（Second Party Opinion：SPO）を取得しています（SPO発行者：株式会社格付投資情報センター（R&I））。

本債券発行による調達資金は、大阪市が取り組む、環境改善効果のある下表のグリーン化事業に充当される予定です。

プロジェクト分類 (ICMA)	事業内容
■ グリーンビルディング	■ 大阪公立大学キャンパス整備事業 (森之宮キャンパス)
■ エネルギー効率	■ 下水道事業
■ クリーン輸送	■ なにわ筋線事業
■ 気候変動適応	■ 埋立地の浸水対策 (高波等に対する浸水対策)
	■ 無電柱化事業
	■ うめきた2期区域のまちづくり (大深町地区防災公園街区整備事業)

当金庫は、地域社会の発展に貢献する理念のもと、SDGs（持続可能な開発目標）の趣旨に賛同することを宣言しています。その取り組み方針のひとつとして、ファイナンスを通じて環境課題解決の自律的好循環を支える役割を担いたいと考えています。

今後もこうした取り組みを通して、地域金融機関として社会的使命を果たしてまいります。

<本債券の概要>

銘柄	大阪市第1回公募公債（グリーンボンド）（5年）
発行額	50億円
発行日	令和5年2月6日

\* 本事業の詳しい内容につきましては、下記までお問い合わせください。

以 上

お問い合わせ  
大阪商工信用金庫 CSR推進室 TEL 06-6267-2865